

令和7年度 コミュニティ・スクール推進校事業 会議録

会議の名称	田口山小学校学校運営協議会		
開催日時・公開等	令和8年	2月5日 (木)	
会議の公開等	公開		
開催事前告知	令和8年	1月29日 (木)	
開催後議事録等の周知	令和8年	3月23日 (月)	
出席者	(1号委員) 校区コミュニティ協議会 交通対策協議会 支部長 入江 秀年 氏 (3号委員) エプロンクラブ代表 市川 洋子 氏 (4号委員) 関西大学 教育推進部 教職支援センター 丸岡 俊之 氏 ・事務局: 校長・教頭		
欠席者	(2号委員) 令和7年度PTA会長 中山 智博氏		
案件名	(1) 学校教育自己診断結果について (2) 文部科学省 教育課程特別部会 論点整理 (令和7年9月25日) (3) 授業参観 (4) 今後の予定について		
提出された資料等の名称	(1) 学校教育自己診断結果について (2) 文部科学省 教育課程企画特別部会 論点整理 (令和7年9月25日)		

会議内容

<p>1、学校教育自己診断結果、文部科学省教育課程特別部会 論点整理について、資料に沿って説明(校長)</p> <p>2、学校運営委員さんからのご意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「授業の中で、ペアやグループで話し合う活動」について、9割近くの子どもたちが肯定的回答になっていることは、子どもたちが話し合う活動に対して、前向きな姿勢が感じられる。子どもたちは話し合う活動が好きな活動であると感じとれる。 ・「タブレットを使った授業はわかりやすい」の肯定的回答が8割を超えていることは、先ほどと同様、子どもたちはタブレットを活用した授業は好きであるし、先生方もタブレットを使った授業に取り組んでいる結果である。 ・家で学校の授業の復習や予習については、今の時代の子どもたちは、習い事などで、忙しくしている。 ・保護者アンケートで「先生はわかりやすい授業づくりに努力している。」について、肯定的回答が9割近くまであることは、先生方の努力が子どもたちを通じて、保護者の皆さんにも伝わっている結果と考えられる。 ・保護者アンケートで、「子どもは安心して学校生活を送っている。」について、肯定的回答が同様に9割に近いことは、子どもたちが、安心して田口山小学校で学校生活を送ることができている証である。
--